

Ⅱ 有機エレクトロニクス関連産業集積促進

1 研究開発プロジェクト推進事業 (有機エレクトロニクス事業化実証施設運営事業)

照明用有機ELパネルの開発・製造、有機ELディスプレイ製造部材の開発・製造等に係る実証事業を推進するため、「有機エレクトロニクス事業化実証施設(米沢市八幡原)」を管理・運営し、関係企業の実証事業の場を提供することにより、県内における有機エレクトロニクス関連産業の集積促進を支援しています。

2 研究開発成果の事業化支援 (有機エレクトロニクス事業化推進事業)

(1) コーディネータの配置による企業へのサポート

- コーディネータを配置し、有機ELのパネルや照明製品の開発に取り組む県内企業へのサポートを行うとともに、有機ELディスプレイ分野に参入する企業と県内企業との連携に向けたコーディネート活動を行っています。
- 有機EL関連分野で事業化を目指す県内企業を中心とした約120企業・団体が参加する研究会「OLED(オーレド)ヤマガタ」を組織・運営して、研修会の開催、サンプルパネルの貸出などの活動を行い、県内企業の技術力・開発力の向上をサポートしています。

担当コーディネータ



齋藤 学



吉田 健

(2) 有機エレクトロニクス総合支援

県内企業が山形大学と有機エレクトロニクス産業分野における共同研究を行う場合、又は有機EL照明製品をはじめ有機エレクトロニクス関連製品の量産化や試作開発を行う場合に、補助金を交付して支援しています。

(3) 首都圏営業拠点の運営

東京都西新宿の新宿パークタワー内「リビングデザインセンター OZONE」内でショールーム「Organic LED YAMAGATA」を設置・運営し、有機EL照明製品や有機エレクトロニクスに関する説明パネルの常設展示を行いながら、首都圏における新たな市場開拓のための情報発信を行っています。



「Organic LED YAMAGATA」

Ⅲ 高度技術者養成事業

ものづくりに直結した高度なスキルの習得に加え、自律的なマインドの醸成や対人関係力・課題解決力の強化を通じて、変化の時代に即応した“自律型ものづくり人材”を育成します(研修の階層別スキームは裏面の『研修体系』を参照)。

1 階層別研修

経営者、現場リーダー、初任者の3つの階層を対象に、それぞれ、マネジメント人材育成、現場リーダー資質向上、初任者育成の研修を実施します。

マネジメント人材育成では、生産性向上に向けてマネジメントに係る各種知識・各種手法の習得、現場リーダー資質向上では、生産改善の方法・人の扱い方などの習得、初任者研修では、ものづくりの基本・レジリエンスの強化・コミュニケーションスキルなどの習得を目指します。

2 課題別研修

企業が抱えている経営課題やものづくりの変革の方向に対応し、女性活躍の推進、製品開発に向けた発想力強化、ロボットを活用できる人材の育成など、その時々課題に応じた研修を実施します。

3 職能別研修

生産管理、生産技術、品質管理、製造といった企業の職能(部門)に応じた研修を実施します。ものづくりの管理力を高める研修や、加工技術に関する研修、分析・評価技術などの研修を通して高度技術者(研究開発のリーダーや共同研究などの推進役)の養成を目指します。

